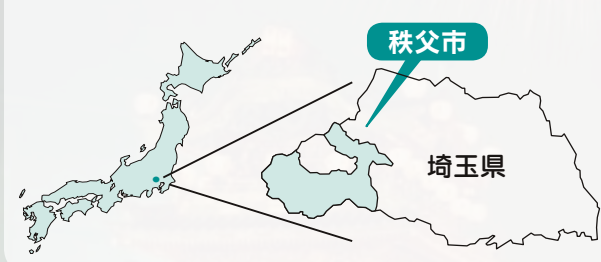


秩父市友好訪問団を募集します

姉妹都市 秩父市の冬の風物詩「秩父夜祭」を見学し、秩父市民と交流しませんか

姉妹都市交流事業として友好訪問団を派遣し、秩父市民と交流します。訪問期間中は日本三大曳山祭りのひとつに数えられる「秩父夜祭」が開催されており、中世から栄えた秩父市の歴史や市民の気質に触れ合える絶好の機会です。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

○●○ 秩父市紹介 ○●○



【問い合わせ・申込先】

山陽小野田市国際交流協会事務局(市民活動推進課内)

☎ 82-1134 FAX83-9336

E-mail: katsudou@city.sanyo-onoda.lg.jp

○対 象 市民

○募集人員 20 名程度

○期 間 12 月 2 日(日)～ 4 日(火)

○費 用 7 万円程度

(宿泊は和室相部屋の予定です)

○申込期限 8 月 31 日(金) 必着

○申込方法 市国際交流協会事務局(市民活動推進課)、総合事務所地域行政課、南支所、埴生支所、公園通出張所、厚陽出張所に備え付けの「山陽小野田市・秩父市友好訪問団募集申込書」に必要事項を記入し申し込んでください。郵便、FAX、E-mail でも構いません。また、市国際交流協会のホームページからもダウンロードできます。

(<http://www.pub.cty-so.jp/kokusai/>)

○選考方法 申込者多数の場合は、抽選により決定します。抽選結果は、ご本人に通知します。

○そ の 他 提出書類は返却しません。なお、住所・氏名は公表しますが、それ以外の個人情報について公表することはありません。

市長から

市民のみなさんへ 54



山陽小野田市長 白井 博文

姉妹都市 秩父市への 友好訪問団を募集します

7 月 1 日号でお伝えした、姉妹都市 埼玉県秩父市への友好訪問団の日程等、詳細が上記のとおり決まりましたのでお知らせします。

日本三大曳山祭りといわれる「秩父夜祭」は期間中、約 30 万人の人出でにぎわう盛大なイベントです。きらびやかな山車が練り歩き、夜空には全国一とも言われる花火が次々と舞い上がるさまはまさに豪華絢爛の一言です。今回の訪問は、このお祭りに合わせて日程を組んでいますが、ただ見学するだけでなく、市外からのお客様へのおもてなしなど、観光行政に関しても、多くのことを学んで帰りたいと考えています。

個人負担をお願いする点については、心苦しいところもありますが、夜祭り見学を通じて、秩父市民との

交流を深める機会に市民のみなさんとともに参加できることをうれしく思います。ご応募お待ちしております。

観光・特産品開発の取組みについて

表紙でご紹介のとおり、きらら交流館で「観光・特産品座談会」が開催され、私も参加してきました。市内事業所の様々な特産品を試食する機会に舌鼓をうちましたが、中でも「厄介者」のナルトビエくんせいイの薫製は、試作段階とはいえ、酒の肴さかなの“珍味”としては文句無しの出来栄でした。市内の水産会社、長門市の加工会社、県水産研究センターなどのご協力をいただき、食材としての利用価値が実証されたわけですが、私としては、珍味としてだけでなく、“メインディッシュ(主食)”としても活用できるようになればと少し欲張りな願望ももっています。

ナルトビエイ関連の事業を展開していくには、起業家の育成、材料の供給、販路の拡大、採算性など課題は多くありますが、それらが解消され、いつの日か山陽小野田市の特産品として全国的にも名の通った“一品”が生まれればと期待を寄せているところです。